

中心市街地における道路空間実態調査について

1 目的

伊丹市景観計画では、届出対象となる規模の建築物等について、色彩基準を設け景観誘導を行っている。周辺環境と調和した色彩を用いることは、地域景観の連続性の創出に寄与し、逆に奇抜な色彩を用いることは、景観の阻害要因となる。

公共施設景観指針において対象とする施設のうち、道路空間に設置されるもの（道路舗装、道路工作物等）については、景観計画により色彩規制を行っている沿道建築物と連続して配置されているため、これらの道路空間において色彩基準を設けることにより、地域景観の連続性を生み、調和した景観形成を図ることができる。

そのため、公共施設景観指針において地域指定を行う中心市街地（伊丹市中心市街地活性化基本計画で定める地域）において、現存するもの色彩（マンセル値）を測定することにより、公共施設景観指針で定める色彩基準の数値を設定する基礎データを収集する。

2 調査対象区域

伊丹市の中心市街地は、公共施設の整備が既に整っており、今後伊丹で公共事業を実施する予定が多く、中心市街地の公共施設を整備することは、他地域に比べ伊丹の魅力向上への貢献度が高い。また、中心市街地の基本的な構成である4極（東西南北の4つの商店核）を相互に結ぶ2軸（東―西、南―北の2本の歩行者動線）の道路は、伊丹市景観計画で定める都市景観形成道路地区（伊丹酒蔵通り都市景観形成道路地区と北少路村都市景観形成道路地区）を含んでおり、中心市街地の中でも歩行者の通行量が多い。

以上のことから、公共施設景観指針では中心市街地と2軸の道路を公共施設景観指針の地区指定し、色彩基準を設け、より充実した景観誘導を図る。

3 調査対象

① 道路舗装

道路舗装（歩道、車道）は公共空間の中でも大きく面積を占めるものであり、人の目線からも近いことから、色彩基準を設けることにより、より充実した景観誘導を実施できる。

② 道路工作物

街路灯や駐車止めなどの道路工作物は、道路舗装と一体として配置されている状態が好ましいため、道路舗装と合わせ、色彩基準を設ける。

景観計画では、高層な工作物は景観に与える影響が大きいことに鑑み、民間が設置する15m以上の工作物を届出対象としている。そのため、公共施設の道路工作物につい

でも高さにより区分するものとする。

人の目線（アイレベル）は概ね 1.5m までと言われている。視界に入ってくるイメージとしての景観に与える影響に鑑みると、アイレベルに合わせて高さの範囲を区分することが望ましい。そのため、道路工作物については 1.5m 以上と 1.5m 未満で区分する。

(1) 1.5m 以上の道路工作物の例

街路灯や信号機、道路標識等の支柱、バス停の母屋など

(2) 1.5m 未満の道路工作物の例

駐車止め、防護柵、ベンチなどが

4 調査期間

平成 28 年 5 月 12 日（木曜日）～平成 28 年 6 月 15 日（木曜日）

5 調査方法

○ 道路舗装の調査方法

- 1 中心市街地を歩行し、現況の道路舗装が使用されている場所、色彩を確認。
- 2 道路舗装の色彩を測定。
※色彩については計測器によりマンセル値を測定。
※道路舗装のマンセル値として記録されるものは、基調色（外観の最も大きな面積を占め、配色の中心となる色）となるもの。
- 3 道路舗装を使用されている色彩により区分。
※色彩の区分は、彩度が 1 以下とそれ以外のもの区分、また彩度が 1 以下のものについては、さらに明度による区分を行った。
- 4 都市計画支援システム（GIS）にデータを入力。
※区分に応じて GIS に入力し、中心市街地における区分ごとの道路舗装の分布を確認する。

○ 道路工作物の調査方法

- 1 中心市街地を歩行し、現況の道路工作物が設置されている場所、色彩、高さを確認。
- 2 道路工作物の色彩を測定。
※色彩については計測器によりマンセル値を測定。計測器で測れないもの（計測面が平らでないもの等）は塗料用標準色見本帳により計測。
※道路工作物のマンセル値として記録されるものは、基調色となるもの。
- 3 道路工作物を高さ、色彩により区分。
※色彩の区分は、無彩色と有彩色による区分、また無彩色については、さらに明度による区分を行った。
- 4 都市計画支援システム（GIS）にデータを入力。
※区分に応じて GIS に入力し、中心市街地における区分ごとの道路工作物の分布

を確認する。

6 調査結果

○ 道路舗装

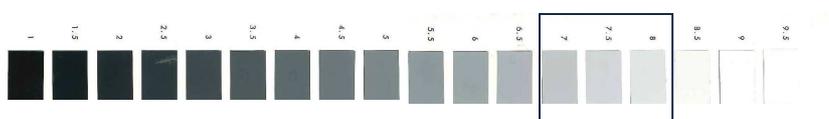
① 色彩による区分

道路舗装は、色彩により以下の4パターンに区分する。

〈 サンプルA 〉

基調色の使用範囲

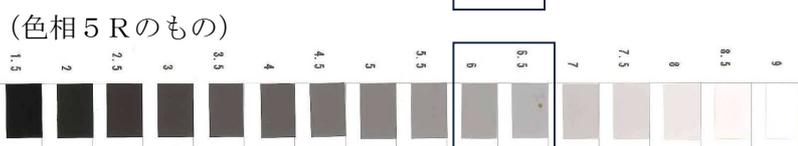
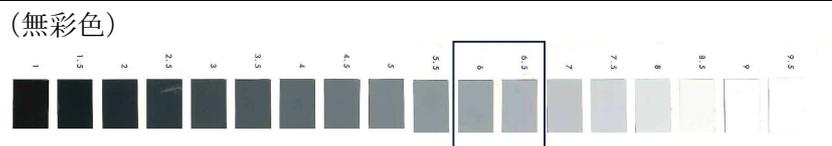
使用する色相	明度	彩度
無彩色	7以上8以下	—



〈 サンプルB 〉

基調色の使用範囲

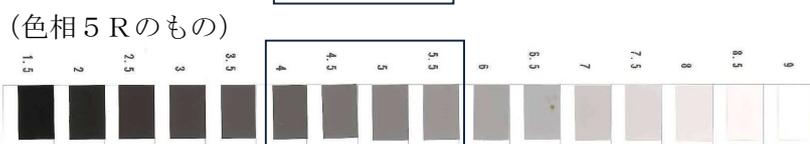
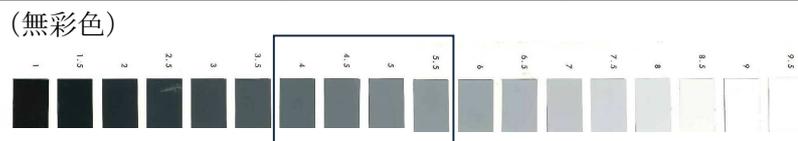
使用する色相	明度	彩度
無彩色	6以上6.5以下	—
有彩色	6以上6.5以下	1以下



〈 サンプルC 〉

基調色の使用範囲

使用する色相	明度	彩度
無彩色	4以上5.5以下	—
有彩色	4以上5.5以下	1以下

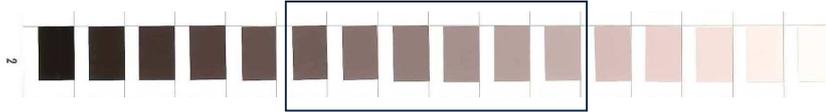


〈 サンプルD 〉

基調色の使用範囲

使用する色相	明度	彩度
有彩色	4以上7以下	2以下

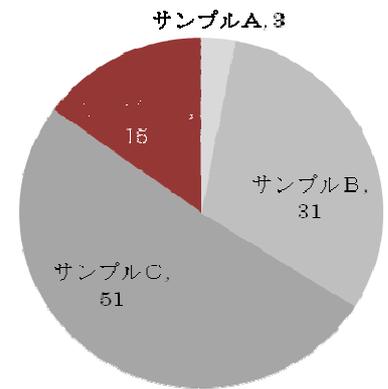
(色相5Rのもの)



② 道路舗装の面積割合

中心市街地全体の割合

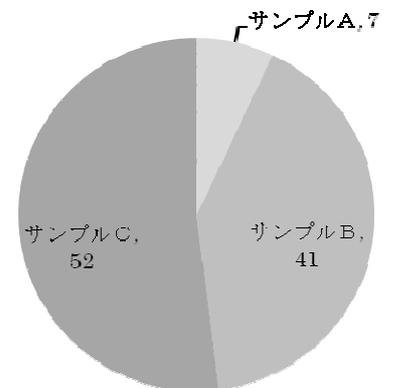
	サン プル A	サン プル B	サン プル C	サン プル D	合計
面積 (m ²)	1,586	15,095	24,888	7,412	48,981
割合 (%)	3	31	51	15	100
舗装種 類数	2	5	10	3	20



※面積は都市計画支援システム (GIS) により測定したものの

2軸の道路における割合

	サン プル A	サン プル B	サン プル C	サン プル D	合計
面積 (m ²)	849	4,660	5,912	0	11,421
割合 (%)	7	41	52	0	100
舗装種 類数	1	5	6	0	8



中心市街地全体ではサンプルCが51%と一番高く、次いでサンプルBが31%と二番目に高い。サンプルA、B、Cは、彩度が1以下と低彩度のものであり、彩度1以下の色彩の合計は全体で85%となる。

2軸の道路については、サンプルCが52%、サンプルBが41%となっている。サンプルAはサンプルB、Cに比べ明度が高く、主に、サンプルB車道に使用されており、サンプルA、B、Cが歩道に使用されている。また、2軸の道路においてはより白に近い色を積極的に使用されている。

○ 道路工作物

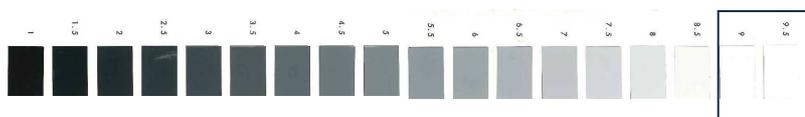
① 色彩による区分

道路工作物は、色彩により以下の5パターンに区分する。

〈 サンプル1 〉

基調色の範囲

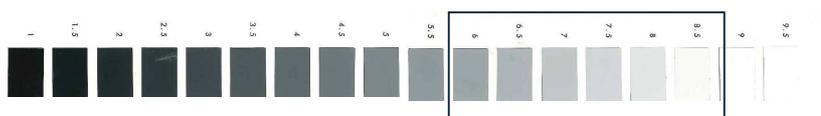
使用する色相	明度	彩度
無彩色	9以上	—



〈 サンプル2 〉

基調色の範囲

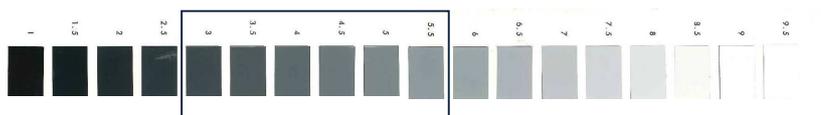
使用する色相	明度	彩度
無彩色	6以上8.5以下	—



〈 サンプル3 〉

基調色の範囲

使用する色相	明度	彩度
無彩色	3以上5.5以下	—

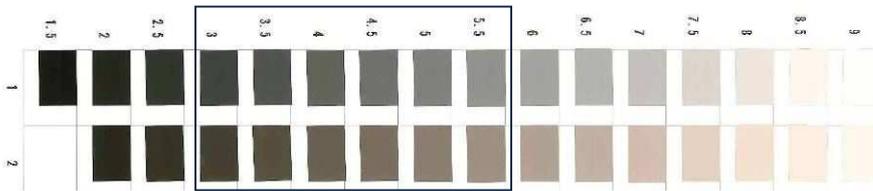


〈 サンプル4 〉

基調色の範囲

使用する色相	明度	彩度

7. 5 R ~ 2. 5 Y	3 以上 5. 5 以下	2 以下
-----------------	--------------	------



〈 サンプル5 〉

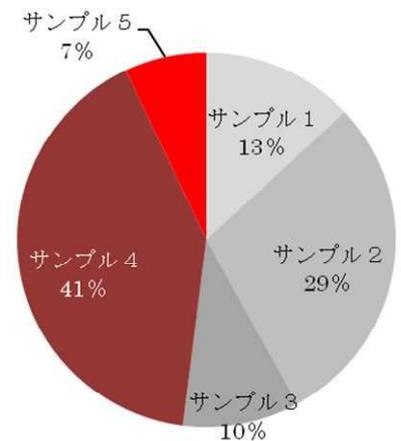
基調色の範囲

上記以外のマンセル

② 中心市街地におけるサンプル使用の個数割合 (1.5m未満の道路工作物)

中心市街地全体の割合

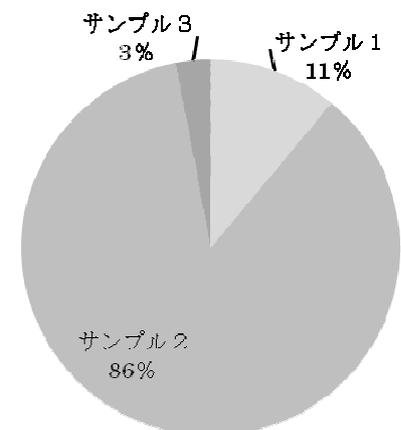
	サ ン プ ル 1	サ ン プ ル 2	サ ン プ ル 3	サ ン プ ル 4	サ ン プ ル 5	合 計
個 数 (個)	26	56	19	80	12	193
割 合 (%)	13	29	10	41	7	100



※連続して配置されている駐車止め等は1個としてカウント

2軸の道路における割合

	サ ン プ ル 1	サ ン プ ル 2	サ ン プ ル 3	サ ン プ ル 4	サ ン プ ル 5	合 計
個 数 (個)	4	33	1	0	0	38
割 合 (%)	11	86	3	0	0	100



※連続して配置されている駐車止め等は1個としてカウント

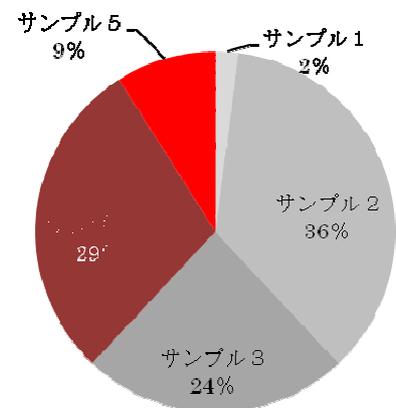
中心市街地全体ではサンプル4が41%と一番高く、次いでサンプル2が29%と二番目に高い。サンプル5については7%と他のサンプルより大きく下回っている。無彩色の割合は、サンプル1～3が無彩色であるため、全体の52%となる。

2軸の道路については、サンプル2が86%と全体のなかで一番高く、他のサンプルを大きく上回っている。また、サンプル4とサンプル5については、サンプル数は0である。

⑥ 中心市街地におけるサンプル使用の個数割合 (1.5m以上の道路工作物)

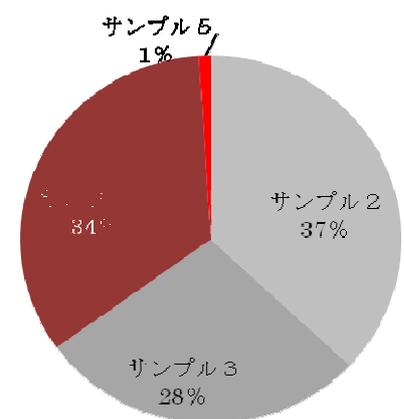
中心市街地全体の割合

	サ ン プ ル 1	サ ン プ ル 2	サ ン プ ル 3	サ ン プ ル 4	サ ン プ ル 5	合 計
個 数 (個)	14	205	134	165	48	566
割 合 (%)	2	36	24	29	9	100



2軸の道路における割合

	サ ン プ ル 1	サ ン プ ル 2	サ ン プ ル 3	サ ン プ ル 4	サ ン プ ル 5	合 計
個 数 (個)	0	35	26	32	1	94
割 合 (%)	0	37	28	34	1	100



中心市街地全体では、サンプル2が36%と一番高く、次いでサンプル4が29%と二番目に高い。サンプル1、5については2%、9%と他のサンプルより大きく下回っている。無彩色の割合は、サンプル1～3が無彩色であるため、全体の62%となる。

2軸の道路については、サンプル2が37%と一番高く、次いでサンプル4が34%と2番目に高い。サンプル1、5については0%、1%と他のサンプルより大きく下回って

いる。

中心市街地における道路舗装一覧

○サンプルA

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	7以上8以下	—

〈 舗装例 〉

A-1	A-2
	
基調色の色彩 (マンセル値) N 8	基調色の色彩 (マンセル値) N 7

○サンプルB

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	6以上6.5以下	—
有彩色	6以上6.5以下	1以下

〈 舗装例 〉

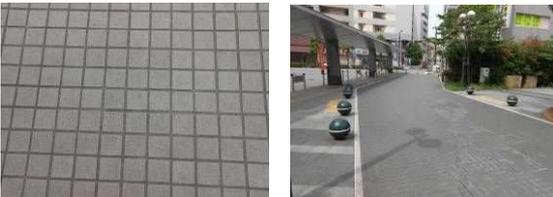
B-1	B-2
	
基調色の色彩 (マンセル値) N 6	基調色の色彩 (マンセル値) N 6. 5
B-3	B-4
	
基調色の色彩 (マンセル値) 1 0 R 6 / 1	基調色の色彩 (マンセル値) N 6. 5
B-5	
	
基調色の色彩 (マンセル値) 5 P 6 / 1	

○サンプルC

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	4以上5.5以下	—
有彩色	4以上5.5以下	1以下

〈 舗装例 〉

C-1	C-2
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) 2.5 Y 5.5 / 1</p>
C-3	C-4
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 5</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4</p>
C-5	C-6
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 5.5</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4.5</p>

<p style="text-align: center;">C-7</p> 	<p style="text-align: center;">C-8</p> 
<p style="text-align: center;">色彩 (マンセル値) 10YR5/1、10YR4/1</p>	<p style="text-align: center;">色彩 (マンセル値) 10YR5/1、10YR6/2、 10R4/1</p>
<p style="text-align: center;">C-9</p> 	<p style="text-align: center;">C-10</p> 
<p style="text-align: center;">色彩 (マンセル値) 2.5YR6/2、10PB5/1、 2.5G5/1</p>	<p style="text-align: center;">色彩 (マンセル値) N4.5</p>

○サンプルD

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
有彩色	4以上7以下	2以下

〈 舗装例 〉

D-1	D-2
 	 
基調色の色彩（マンセル値） 10R6/2	基調色の色彩（マンセル値） 2.5Y7/2
D-3	
 	
基調色の色彩（マンセル値） 5YR4/2	

中心市街地の道路工作物（1. 5m未満）

○サンプル1

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	9以上	—

〈 サンプル例 〉

1 ガードレール	2 駐車止
	
基調色の色彩（マンセル値） N 9	基調色の色彩（マンセル値） N 9
3 フットライト	4 ガードレール
	
基調色の色彩（マンセル値） N 9	基調色の色彩（マンセル値） N 9

○サンプル2

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	6以上8. 5以下	—

〈 サンプル例 〉

1 ベンチ	2 歩道柵
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 6</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 8</p>
3 駐車止め	4 ベンチ
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 8</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 8</p>

○サンプル3

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	3以上5. 5以下	—

〈 サンプル例 〉

1 鳥居	2 フットライト
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 3</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 3</p>
3 駐車止め	4 駐車止め
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4</p>

○サンプル4

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
7. 5 R ~ 2. 5 Y	3以上5. 5以下	2以下

〈 サンプル例 〉

1 歩道柵	2 自転車柵
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) 2. 5 Y 3 / 2</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) 5 Y R 3 / 2</p>
3 地上機器	4 鳥居
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) 1 0 R 3 / 1</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) 1 0 R 3 / 2</p>

○サンプル5

〈 色彩の範囲 〉

上記以外のマンセル値

〈 サンプル例 〉

1 駐車止め	2 地上機器
	
基調色の色彩 (マンセル値) 5 B G 3 / 6	基調色の色彩 (マンセル値) 2. 5 Y 7 / 2

中心市街地の道路工作物（1. 5 m以上）

○サンプル1

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	9以上	—

〈 サンプル例 〉

1 道路標識支柱	2 歩道上屋
	
基調色の色彩（マンセル値） N 9	基調色の色彩（マンセル値） N 9
3 バス停母屋	4 道路標識支柱
	
基調色の色彩（マンセル値） N 9	基調色の色彩（マンセル値） N 9

サンプル2

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	6以上8.5以下	—

〈 サンプル例 〉

1 道路標識支柱	2 信号機支柱
	
基調色の色彩 (マンセル値) N 7	基調色の色彩 (マンセル値) N 6
3 街路灯支柱	4 街路灯支柱
	
基調色の色彩 (マンセル値) N 6	基調色の色彩 (マンセル値) N 6

○サンプル3

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
無彩色	3以上5. 5以下	—

〈 サンプル例 〉

<p>1 街路灯</p> 	<p>2 街路灯</p> 
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4. 5</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 3</p>
<p>3 案内サイン</p> 	<p>4 案内サイン</p> 
<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 3</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) N 4</p>

○サンプル4

〈 色彩の範囲 〉

使用する色相	明度	彩度
7.5 R ~ 2.5 Y	3以上5.5以下	2以下

〈 サンプル例 〉

1 信号機支柱	2 屋外拡声器支柱
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) 10R4/3</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) 5YR4/2</p>
3 バス停	4 信号機支柱
	
<p>基調色の色彩 (マンセル値) 10R3/1</p>	<p>基調色の色彩 (マンセル値) 10YR3/1</p>

○サンプル5

〈 色彩の範囲 〉

上記以外のマンセル値

〈 サンプル例 〉

1 カーブミラー	2 街路灯
	
基調色の色彩（マンセル値） 2. 5 Y R 6 / 1 4	基調色の色彩（マンセル値） 2. 5 G 4 / 4